

# パチンコ健康通信

このコーナーでは「パチンコやパチスロと健康」の結びつきと、その関係性を強めるために業界全体およびホール、メーカーなどが取り組んでいる活動を紹介していきます。今回は会社などの組織に属していないため、ついつい健康診断をおろそかにしてしまいがちな自営業の方々、主婦の方々などには必見の情報です。

総合編集 = 町屋ルーム



株式会社ガイドワークス提供

総合監修 = 篠原菊紀教授

10年以上に渡り、パチンコと脳、そして健康についての研究を行ってきた第一人者。東京大学大学院教育学研究科博士課程を経て、諏訪東京理科大学共通教育センター教授(脳神経科学、応用健康科学)、学生相談室長、東京理科大学総合研究機構併任教授。「ためしてガッテン」(NHK)、「クロスアップ現代」(NHK)、「はなまるマーケット」(TBS)などのテレビ番組、ラジオ番組、雑誌、新聞など、さまざまなメディア出演、パチンコ関連の協会、メーカーなどでの講演多数。著書に「脳の仕組みを利用して賢くやせる! 脳トレダイエット(FUTSAL NAVI SERIES22)」(白夜書房)など



パチンコと健康を考える第一人者

## パチンコホールで健康診断が出来る!!

以前、当企画にて「健康サポーターセンターとして理想のホール」を提案させていただいた(＃0010号。バックナンバーはガイドワークス公式HPにて閲覧可能)。提案のひとつとして、健康にかかわる項目をチェックできる機能がホールにあれば良い、という話をしたのだが、それに近いものがすでに全国のホールで行われているのを存じてあろうか?

ケアプロ株式会社が行っている「ワンコイン健診」がそれである。ワンコイン＝500円(※実施店舗や開催イベントにより1000円)



高谷美有氏



carepro.co.jp



して東大病院に勤めていた際、糖尿病の患者さんが入院してきたのですが、その方が翌日にもすぐに足を切断しなければならぬような状態だったんですね。話を聞いてみると健康診断を受ける機会がなくて気付かなかった。そこで基本的に自覚症状がない生活習慣病を予防するには、誰でも気軽に低価格で受けられる健康チェックが必要であると考えて、2008年より駅ナカやショッピングモールなどの商業施設で始めたのが最初になります(高谷美有氏)

## ワンコインでコレステロール、血糖値、骨密度、呼吸機能、血圧などを診断

商業施設と同様に自営業や主婦などといった定期健康診断を受ける機会が少なく、一年以上受けていない方々(ケアプロ株式会社ではそのような方々を「健診弱者」と呼んでいる)がたくさんいるのではないかと、2010年よりパチンコホールでもサービスを展開し始めたという。

2012年8月から2013年7月の1年間で、全国各地のパチンコホール78店舗で累計5004名を対象に生活習慣病に関する健康チェックイベントをケアプロ株式会社が行っており、そこで採られたアンケート結果がある。

まず始めに「定期健診を1年以上



項目別に検査結果を記入した会員カードと解説ノートが手渡され、看護師が丁寧に説明してくれる。生活習慣病の芽を摘むには十分な健診と言えるだろう。

血糖値のことがよくわかる 検査項目解説ノート

骨密度のことがよくわかる 検査項目解説ノート

呼吸機能のことがよくわかる 検査項目解説ノート

もしかしたら……」と思われた方は健診を受けるべき。そこで近くの病院に行きたいけど面倒だと思ってしまう人にワンコイン健診がある。東京都中野区と岡山県岡山市には常設店舗があり、週末には商業施設やパチンコホールで行われているので利用してはいかがだろうか?(詳しいスケジュール等はHPを参照)。

受けた方の声として「10年以上健康診断を受けていなくて、実は怖かった。検査をしてみても、いくらかほっとした」(60代女性)、「息子が以前に利用して、今日は連れてこられました。こんなに総コレステロールが高かったなんて知らなかったで、今年はこちらと健診に行きます」(50代女性)などがある。

実施したパチンコホールの声としては「お客さま同士で結果を見せ合ったり、従業員やスタッフに結果を見せてくれる方もいて、これまで以上にコミュニケーションは活性化されました」「地域の健康を支えるといった社会貢献度の高いイベントが開催できてよかったです」「次の健康チェックイベントはいつ?」といった声もよく聞かれます」など。

最初は不思議がる人もいるが、やっていくにつれて看護師とも仲良くなり、コミュニケーションのひとつとしても良い効果があるとのこと。リピート率も高い店では50%近くあるという。本格的な健康診断ではないが、健康を意識するきっかけには十分なりうる。ホール関係者の方々、検討してみたいかがだろうか?



机ひとつ置ける休憩スペースなどがあれば健診可能。休憩が簡単にできてしまう。

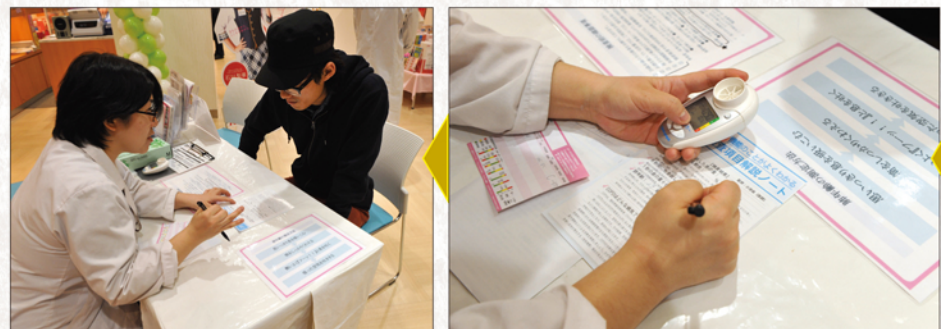
## パチンコ依存診断

- 自分がパチンコで遊ぶすぎだと思っ方はチェックしてみましょう。
- 01 □ 今までに、パチンコで負けたとき、負け分を取り戻そうと、またパチンコをしたことがある
  - 02 □ 今までに、自分に賭け事やパチンコの問題があると思ったことがあるか、その問題を人に指摘されたことがある
  - 03 □ 今までに、お金の使い方について、同居していた人と口論になった原因が、主にパチンコであったことがある
  - 04 □ 今までに、誰からお金を借りたのに、パチンコのために返せなくなったことがある
  - 05 □ 今までに、パチンコのためか、パチンコの借金を返すために、家計からお金を借りたことがある
  - 06 □ 今までに、パチンコのためか、パチンコの借金を返すために、サラ金・ヤミ金からお金を借りたことがある
  - 07 □ 今までに、パチンコのためか、パチンコの借金を返すために、銀行・ローン会社からお金を借りたことがある

月イチペースでワンコイン健診を実施している店舗にお話を伺いました

「家のことが忙しくて健康まで気が回らない主婦の方がお客さまに多いので開催したところ、『こういう機会を設けてくれてありがたい』という意見をたくさんいただいております。『前と比較したい』という方が多く、可能な限り、毎月開催したいですね」(店長)

次回の健康チェックイベント  
骨密度 25日(月)



**健康Q&A**

**A** 「運動的な面から見ても脳トレ的な面から見ても、変わりありません」

「玉の上げ下げでこぼれないよう注意することで脳トレ効果が見られますが、同じことを想像すれば脳には同じです」(篠原先生)。「玉を上皿に入れる作業も含めてパチンコ。個人的にはそちらが好きです」(根本賢一先生)。

**Q** 「パーソナルシステムを取り入れている店とそうでない店、健康の面から考えると、どちらがおすすめですか?」

下皿からドル箱の形状を模した部分に玉を流し込むだけで持ち玉をカウントしてくれて、使う場合もボタンひとつでOKというパーソナルシステム。便利だけど玉の上げ下げがなくなると、健康面としてはどうなのだろうか?